涙の準優勝！

令和元年７月吉日

亀山市消防団 第六分団（白川地区） 号外

田中　為史（小川）　鳥居　榮徳（白木）　伊藤　裕治（小川）　田中　浩樹（白木）

操作開始前

放水始め

指揮者、１番員に放水止めの合図

選手宣誓（田中　為史）

七夕の願い届かず！

第十五回亀山市消防操法大会が七月七日、北東分署で開かれました。今年は県大会予選ということで優勝すれば県大会出場の切符を勝ち取るチャンスでしたが、夢叶わず準優勝で終わりました。選手たちは精一杯頑張りました。次世代の団員たちに夢と希望を与えてくれました。

七年連続入賞！

四人一組で小型ポンプからホースを繋ぎ、火元に見立てた的に向けて放水準備を終えるまでのタイムや操作の確実性などを審査します。選手らの大きな声を掛け合い、素早い動作で訓練の成果を披露しました。

観客全てが注目した第六分団の操法。百パーセントの操法ではなかったが、それでも準優勝を収める安定感が第六分団の強さでもあります。

わずか八分の操法のために四月半ばから何十時間もの練習を積み重ねてきた第六分団。その消防魂をこれからも燃やし続けたいと思います。

消防団は地域にとって安全・安心を守る必要不可欠な存在であります。

消防団として、地域に頼れる存在になれるよう　これからも防災・防火活動に励んでいきたいです。

地域のために　地域とともに　第六分団の挑戦は終わらない

白川地区北コミュニティセンター　〒519-0169 三重県亀山市白木町 2813－1　TEL.0595－82－7131
本記事の内容、写真はホームページでもご覧になれます⇒URL；https://shirakawa-miekameyama.com/wordpress/